

# 株主の皆さまへ

第**11**期 中間報告書

2023年12月発送

## BUSINESS REPORT

### CONTENTS

トップインタビュー .....	1
【特集】渋谷のまちづくりの現在地 .....	3
TOPICS .....	5
株主の皆さまへのご案内 .....	7
【特集】継続保有株主優遇制度について .....	9

株主の皆さまへ

# WE ARE GREEN

## 誰もが自分らしく、輝ける未来へ

代表取締役社長  
西川 弘典



### 第11期中間期を振り返って

当中間期のわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、訪日外国人観光客数も復調を続けるなど持ち直しの動きが続いたものの、世界的な金融引締めや資源価格の高騰、物価上昇等の影響などから、回復のペースは緩やかなものにとどまりました。

当社グループでは、堅調な不動産市場を背景としたアセット売却や売買仲介の好調、またホテル事業において国内やインバウンド需要の回復が進んだこと等により、下表のとおり増収増益となりました。

#### 第11期(2023年度)第2四半期業績

売上高	4,907億円
営業利益	580億円
経常利益	535億円
親会社株主に帰属する四半期純利益	383億円

### 通期の見通しについて

通期の見通しにつきまして、世界的な金融引締めが続くことによる景気の下振れリスクや、物価上昇、金融資本市場の変動等から不透明な事業環境下ではあるものの、ホテル事業における国内やインバウンドの堅調な需要、活況な不動産売買市況を背景とした売買仲介の好調等を踏まえ、2023年5月に公表いたしました2024年3月期の通期の業績予想を下表のとおり上方修正いたしました。

当社としましては、引き続きグループの特長である幅広い事業ウイングを真の強みに変えていくため、「グループ内バリューチェーンの再構築」を推進し、さらなる収益増加・事業機会拡大を図ることで、通期予想に掲げた業績目標の達成に取り組んでまいります。

#### 第11期(2023年度)業績予想

売上高	1兆1,200億円
営業利益	1,150億円
経常利益	1,045億円
親会社株主に帰属する当期純利益	640億円

今年度下期以降、「Shibuya Sakura Stage」をはじめ、広域渋谷圏内で推進してきた大型案件が、順次開業を迎えます。今後は、広域渋谷圏が持つ魅力を一層伸ばし高めていくため、各施設の運営を通じて、広域渋谷圏内における「創造」「発信」「集積」の循環に取り組んでまいります。広域渋谷圏における「面としてのまちづくり」を推進し、長期的な視点のもとエリアの価値向上を図ることで、東京・渋谷の都市間競争力強化に寄与してまいります。具体的な取り組みの事例を、本報告書の特集記事として取り上げておりますので、ご一読いただけましたら幸いです。(特集p3-4をご参照ください。)

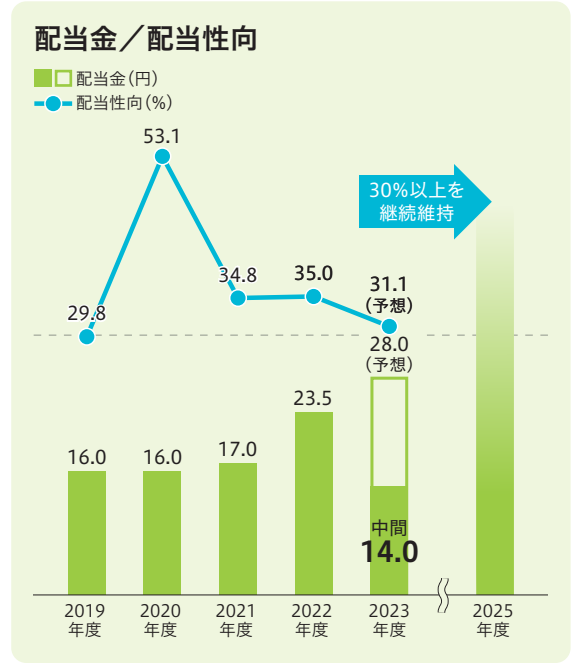
## 株主の皆さまへ

当社では、中期経営計画において当面の株主還元方針を「配当性向30%以上」「安定的な配当の維持継続」と定め、株主還元注力しております。この方針に基づき、今回の中間配当は1株につき14円とさせていただきます。期末配当予想につきましても、14円(年間配当28円)を計画しております。

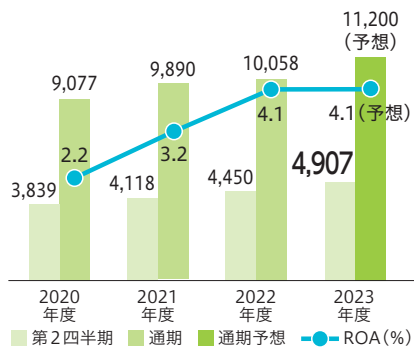
当社グループは「WE ARE GREEN」のローガンのもとで、あらゆる価値観を尊重し、多様性を受け入れ、異なる発想や考え方を認め合う企業グループとして、グループ一体感のもと、すべての人材がそれぞれの強みを発揮することで魅力あふれ

る多彩なライフスタイルの創造に取り組み、ステークホルダーの皆さまとともにサステナブルな社会づくりと成長を目指すことで、「誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来」の実現につなげてまいります。

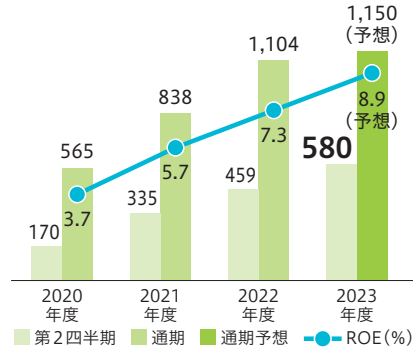
最後に、当社は、2023年10月に発足10周年を迎えることができました。株主の皆さまのこれまでのご厚情に深甚なる感謝を申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



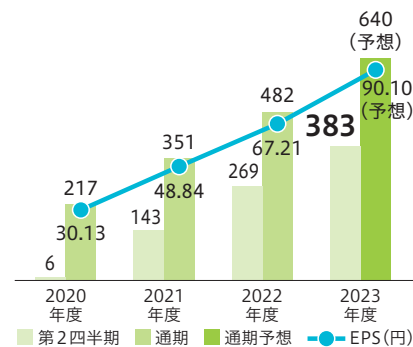
### 売上高(億円) / ROA(%)



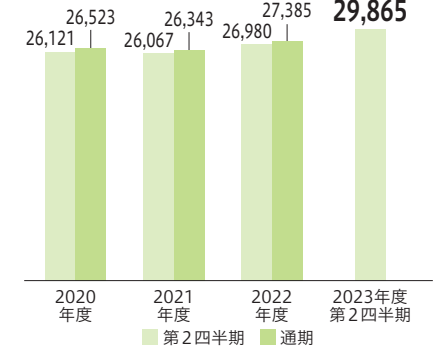
### 営業利益(億円) / ROE(%)



### 当期純利益※(億円) / EPS(円) (一株当たり当期純利益)



### 総資産(億円)



※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を掲載しております。

#### POINT 1 総括

堅調な不動産市場を背景としたアセット売却や売買仲介の好調、内外需要の回復に伴うホテル事業の好調等により、増収増益。

#### POINT 2 通期予想

欧米等における金融引締め継続、地政学リスクの顕在化に伴う原材料価格の上昇等、不透明な事業環境下ではあるものの、ホテル事業における国内やインバウンド需要の回復、活況な不動産売買市況を背景とした売買仲介の好調等により、各利益を上方修正。



【特集】

# 渋谷のまちづくりの現在地

広域渋谷圏で

創造 × 発信 × 集積

を循環させる新たな取り組み



## 「人と、はじめよう。」をコンセプトにした 「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」をスタート

東急グループでは、渋谷駅から半径2.5km圏内を「広域渋谷圏 (Greater SHIBUYA)」と定義し、面としてのまちづくりを推進しております。

「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」とは広域渋谷圏において、渋谷の街がもつ魅力「創造力」「発信力」を共に加速させていく多様な「人」や企業と始める東急不動産 (株) の取り組みです。

共創や交流の仕組み・場づくりを通じ、取り組みに共感いただける方々とパートナーシップやアライアンスを構築することが重要と考えています。広域渋谷圏内におけるエリア連携、物件連携により、長期的な視点のもと、広域渋谷圏の価値向上をめざしています。

「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」ホームページはこちら▶



東急不動産が取り組む「創造」「発信」「集積」の循環



## 広域渋谷圏 (Greater SHIBUYA) = 渋谷駅を中心とした半径2.5km圏内

### 代々木公園エリア



代々木公園Park-PFI計画 2025年2月  
供用開始予定

東京都初のPark-PFI事業として、代々木公園と渋谷・原宿を有機的につなぐ公園づくりプロジェクトです。感性を刺激し合う多様な舞台となることをめざし、スケートボードが利用可能な広場、イベントなどでにぎわいを生み出す広場、緑の憩いを感じられるテラスなどを整備し、多様な人々を迎え入れます。

### 代官山エリア



Forestgate Daikanyama 2023年10月  
開業

代官山駅至近で「新しいライフスタイル」を提案する2棟の複合施設。建築家・隈研吾氏がデザイン設計を手掛けたMAIN棟は、「職・住・遊 近接のライフスタイル」提案をめざします。カフェとイベントスペースで構成されるTENOKA棟は、サステナブルな生活体験を提供することを主眼に、多様なステークホルダーと連携し、地域と都市をつなぐ活動拠点です。

### 原宿・神宮前エリア



東急プラザ原宿「ハラカド」 2024年春  
開業予定

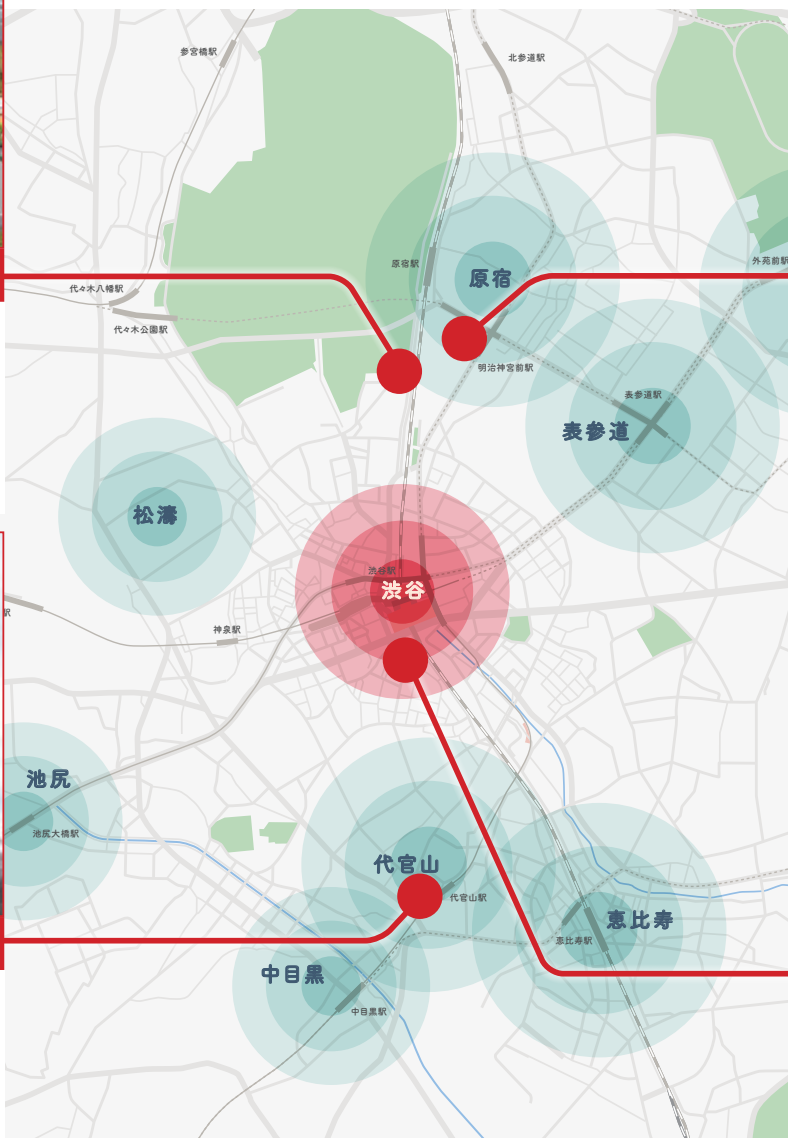
表参道と明治通りが交差する神宮前交差点に、新たな文化発信拠点となる商業施設が誕生します。街の新たなランドマークとしてにぎわいを創出するとともに、安全な歩行者空間の形成や周辺住環境に配慮した再開発を進めることで、原宿・神宮前エリアのさらなる魅力向上に寄与していきます。

### 渋谷桜丘エリア



Shibuya Sakura Stage 2023年11月  
竣工、以降順次開業

渋谷駅南西部に広がる約2.6ヘクタールの敷地を一体的に整備することで、駅周辺の都市基盤整備を完成させる重要なプロジェクトです。商業施設やオフィス、住宅に加えて、外国人のニーズに対応した国際医療施設や、サービスアパートメント、子育て支援施設の導入を予定。また、渋谷発のベンチャーを育成する起業支援施設も整備します。





# 価値を創造し続ける企業グループへ

当社及び当社グループ会社の「価値を創造し続ける企業グループ」の実現に向けた取り組み事例をご紹介します。

## TOPICS 1 国内の不動産業初「TNFDレポート」を公開 広域渋谷圏の都市開発事業でのネイチャーポジティブへの貢献

国内  
不動産業  
初公開

TNFDレポートはこちら▶



当社は生物多様性保全の重要性が高まる国内外の動向を踏まえ、ネイチャーポジティブへの貢献をより一層進めるべく、自然関連財務情報開示タスクフォース(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures、以下「TNFD」)によるTNFDレポートを、国内不動産業で初めて策定しました。

### ●ネイチャーポジティブへの貢献に向けた取り組み

生物多様性に関する具体的な取り組みとして、自然関連の依存・インパクト、リスク・機会を把握したうえで戦略との連動性・重要性を認識し、「TNFDレポート」を公開しました。本レポートでは、2023年9月に実施されたTNFDの最終提言の発表に先立ち、MS&ADインターリスク総研(株)及び(株)シンク・ネイチャーと共同で、当社グループ事業の中での自然関連情報の検討・分析・整理を行い、自然関連リスク・機会と自然資本に関する取り組みを開示しています。

### ●今後の取り組み

今回分析した広域渋谷圏に加え、リゾート施設などの優先地域でも依存・インパクト、リスク・機会のより詳しい分析を行い、グループ会社各社やパートナー企業との協業、大学との共同研究などの取り組みを推進し、事業活動を通じてネイチャーポジティブに貢献していきます。



Shibuya Sakura Stage

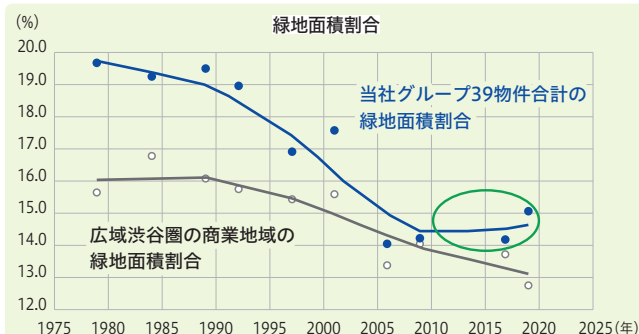


Forestgate Daikanyama

### ●ネイチャーポジティブへの貢献に向けた取り組み

#### 広域渋谷圏における自然関連の依存・インパクト

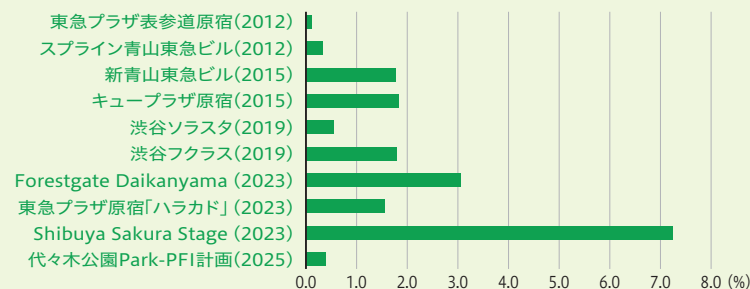
広域渋谷圏の当社グループ39物件について、TNFDが推奨するLEAPアプローチ<sup>※</sup>によって評価し、当社グループの物件では、2012年度以降、開発前に比べ回復傾向(=ネイチャーポジティブ)となっていることが分かりました。



※LEAPアプローチとは、「Locate:自然との接点の発見」「Evaluate:依存・インパクトの診断」「Assess:リスク・機会の評価」「Prepare:対応・報告の準備」の4つのフェーズから構成されるアプローチ。

#### 生物多様性再生効果(建設前→建設後)

※()内は竣工年



当社では環境課題に取り組む当社グループのDNAをご紹介します。未来に向けた環境経営戦略や重点課題への取り組み方針を示した環境経営レポートを作成しております。

「2023 環境経営レポート」はこちら▶



## TOPICS 2 「デジタルトランスフォーメーション銘柄2023」に選定

 DX銘柄2023  
Digital Transformation

当社は、経営ビジョンと一体となったDX戦略、戦略実現のための組織・仕組み・制度等、デジタル技術を用いた取り組み事例が評価され、経済産業省・東京証券取引所が認定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄2023※」に選定されました。

### ●今後のDX推進について

中期経営計画でDXの目標として掲げた「資産と人財の価値最大化による新たな収益モデルの確立」に向け、今年度新たに、4つのDX重点課題「街の求心力向上」「地域課題の解決」「最適なライフスタイルの実現」「働きがいと人手不足解消の両立」を策定しました。グループ各社の連携のもと、それぞれについてデジタルを活用した具体的な取り組みを推進することで、新たなサービスや体験価値の創出、将来的な収益貢献へとつなげます。

今後も、積極的なDX推進により、知的資産を大きく成長させるとともに、グループの特色を強みに変えた独自性のある価値創造を実現します。

※東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながるDXを推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定する制度

### ●デジタル技術を用いた取り組み



デジタルツインで制作したブランド三鷹の専有部

### 住宅販売におけるデジタルツインの活用

デジタルツインを高精度で構築し、ウェブサイトで常時閲覧可能にすることで効率的な物件見学を実現。モデルルーム設置に関連するコスト削減や環境負荷軽減にも寄与。



NISEKO Powder Token (イメージ)

### スキー場ファーストトラック権利のNFT化

ニセコのスキー場においてパウダースノーを朝一番に滑る権利をNFTで商品化。体験の記憶をデジタルに残せるという特徴に、SNSとの親和性や二次流通などの要素が加わり、商品価値向上を実現。



当社グループでは「Digital Fusion」というDX推進におけるビジョンを掲げ、DXによる価値創造ストーリーとその着実な進捗を示したDXレポートを作成しています。

「2023 DXレポート」はこちら▶



## TOPICS 3 (株)東急コミュニティーで「グッドデザイン賞」を受賞

 GOOD DESIGN



「マンション大規模改修工事の長期保証商品/CHOICE | RevivePlus シリーズ」イメージ

審査委員  
評価  
コメント

2023年度グッドデザイン賞【中～大規模集合住宅関連のサービス、システム/HEMS】カテゴリーにおいて、(株)東急コミュニティーの「マンション大規模改修工事の長期保証商品/CHOICE | RevivePlus シリーズ」が受賞しました。

大規模改修工事で使用する材料や工法を見直し、工事周期を最大18年に延長することで、修繕積立金を「将来の最適な選択」として資金活用したり、工事回数の削減により工事期間中に発生する廃棄物やCO<sub>2</sub>の排出量を削減することができるため、環境配慮にも貢献します。

90年代からタワーマンションが急増し初期の建築は続々と修繕時期に入っていることもあり、改めてマンション等の大規模修繕・改修への関心が高まっている。本来、住まいの品質を維持したり向上させたりすることは、建てることと同様に創造的であるべきだ。大規模修繕の機会を減らすことは環境負荷を減らし、住人と地域住民の不便も減らす。適切なタイミングと内容で行われる修繕は、建物の性能維持だけでなく風景や環境の維持にもつながるという視点は意義深い。特にマンションの住民らに対して視野の広い議論を促す上で、修繕・改修の選択肢を広く提示することは大変価値のあることである。

## 株主コミュニケーション

### 株主さま向けイベント

### 「グランクレール綱島」(シニア住宅)開業前特別見学会を開催



当社グループの事業内容への理解を深めていただくことを目的として2023年10月29日、30日に「グランクレール綱島」(シニア住宅)開業前特別見学会を開催いたしました。

2023年6月に開設いたしました「株主さま向けウェブサイト」を通じてご案内を発信し、計48名の株主さまにご参加いただきました。事業のご理解を深めていただく一方で、株主の皆さまから直接貴重なご意見を伺うことができ、大変有意義な機会となりました。今後も株主さまに当社グループ事業へのご理解を深めていただきたく機会を設けてまいります。



人生がずっと輝く、

シニアのための上質なライフステージを。

グランクレールシリーズは、当社グループが長年の住宅づくりで培ったノウハウとグループ力を結集したシニアのためのライフステージです。安全で安心、快適で質の高いシニアライフの実現を可能にする、新しい住まいの形です。



グランクレール総合サイト

詳細はこちら▶



### 株主様アンケートを実施

当社では、株主優待制度の満足度向上を目的として2023年6月発送の「株主様ご優待券」にて株主様アンケートを実施させていただきました。総回答数は6,587件となり、株主さまから非常に多くのご意見をいただきました。ご回答いただきました株主さまには、心より御礼申し上げます。皆さまからの貴重なご意見を、今後の株主優待制度に反映させてまいります。アンケート結果につきましては、右記二次元コードよりご覧いただけます。

詳細はこちら▶





# 株主優待制度について

当社では、株主の皆さまに感謝の意を表するとともに、個人を中心とする投資家層の拡大を図り、より多くの方に当社グループ事業への一層のご理解を賜ることを目的として2つの株主優待制度を導入しております。

## 1. 株主様ご優待券

### 株主様ご優待券とは

当社グループが運営しているホテルハーヴェスト・リゾートホテル・ゴルフ場・スキー場、フィットネスクラブ、会員制シェアオフィス等をご優待料金にてご利用いただけるご優待券です。年2回(6月末頃、12月上旬頃)に発行しております。

ご優待券とご案内を一冊にまとめています。  
ご優待券はミシン目に沿って切り離してご利用ください。



ご利用いただける期間中は、お手元に保管いただき、ぜひご利用ください。

## パラオパシフィックリゾート 株主さま限定キャンペーン実施中!



**お値段そのまま!  
お部屋アップグレード**

※ガーデンビュー、オーシャンビューのみ

**レイトチェックアウト**

※～16:00まで

申込受付期間:2023年12月15日(金)~2024年3月29日(金)

宿泊対象期間:2024年2月1日(木)宿泊~2024年8月31日(土)宿泊

※キャンペーン適用除外日がありますのでご注意ください。

適用除外日:2024年2月9日(金)~15日(木)、4月27日(土)~5月6日(月)、8月10日(土)~18日(日)

※ご予約、お問い合わせは03-6670-3663までご連絡ください。

詳細はこちら▶



## 2. 継続保有株主優遇制度

### 継続保有株主優遇制度とは

500株以上、3年以上継続保有の株主さまに、対象期間の保有株式数に応じて優待ポイントを進呈しており、豊富な商品(約400商品)と交換できます。

当社の株主名簿に、同一株主番号で、直近7回の割当日(3月末日、9月末日)に保有されていた最小株式数に応じて、進呈いたします。



3年以上 継続保有 株式数	株主優待ポイント +長期保有感謝ポイント (5年以上継続保有の場合、5年毎に1回・2024年6月発行分より適用)			東急こすもす会 入会資格付与
	6月末頃進呈 (3月末権利確定)	12月上旬頃進呈 (9月末権利確定)	年間合計	
500株~	2,000pt +1,000pt	—	2,000pt (3,000pt)	—
1,000株~	5,000pt +2,500pt	—	5,000pt (7,500pt)	—
5,000株~	13,000pt +13,000pt	13,000pt	26,000pt (39,000pt)	—
10,000株~	27,000pt +27,000pt	27,000pt	54,000pt (81,000pt)	○
15,000株~	42,000pt +42,000pt	42,000pt	84,000pt (126,000pt)	○
20,000株~	60,000pt +60,000pt	60,000pt	120,000pt (180,000pt)	○

多くの株式を長期に保有いただくことで**優待内容大幅UP!**

優待拡充のご案内やホームページ等でご案内しております長期保有感謝ポイントについては、2024年度からの実施となります。詳細は当社公式ホームページからご覧ください。

詳細はこちら▶



継続保有株主優遇制度に関しては p9~10 の特集もご覧くださいませ。

# 継続保有株主優遇制度について

継続保有株主優遇制度では、株主さま向けウェブサイトにて利用可能な株主優待ポイント(WELコイン)を進呈しております。株主優待ポイントは全国の当社グループ事業地周辺のグルメや施設利用券など豊富な商品(約400商品)と交換できます。ウェブサイトへ掲載している商品の一部を下記にてご紹介させていただきます。

トリュフ  
ショコラケーキ

金メダルを受賞した職人が造る  
ハム・ソーセージ詰め合わせ

八ヶ岳  
生とうもろこし

おおいた和牛すき焼用  
(もも・肩)

セレクト朝市  
「北洋産紅鮭」

紀州南高梅  
はちみつ入り梅干

米沢牛ビーフカレー

特選干物セット

【最高級A5ランク】  
仙台牛切り落とし

とちぎビーフカレーセット

気仙沼ふかひれ  
濃縮スープ3種

## 2023年度継続保有株主優遇制度におけるご寄付について(ご報告)

### 「セーブ・ザ・チルドレン」

「セーブ・ザ・チルドレン」への寄付を選択された株主さまからの寄付金総額は、232,800円(2023年10月末日現在)になりました。寄付金は「セーブ・ザ・チルドレン」に寄付し、緊急・人道支援、保健・栄養、教育、子どもの保護、防災などの分野で活動につなげていきます。

●「セーブ・ザ・チルドレン」ホームページURL <https://www.savechildren.or.jp/>



### 「緑をつなぐプロジェクト(森林保全活動)」

「緑をつなぐプロジェクト」への寄付を選択された株主さまからの寄付金総額は、131,500円(2023年10月末日現在)になりました。寄付金は「緑をつなぐプロジェクト」を通じて森林保全活動につなげていきます。

●「緑をつなぐプロジェクト」ホームページURL <https://tokyu-midori.com/>



# 関連事業地を知る



# 長野県

東急リゾートタウン蓼科が所在しており行政の皆さまと共にまちづくりを行っております長野県茅野市、東急不動産(株)にて地方創生に関する包括連携協定を締結し町の福祉・健康の面でご協力をさせていただいております長野県富士見町より、株主さま向けウェブサイトへ出品いただいている業者さまをご紹介させていただきます。  
また、継続保有株主優遇制度の改定にあたり、ご協力をいただきました行政のご担当者さまよりコメントもいただいておりますので、併せてご覧くださいませ。

2023年に創業70周年を迎える人気商品「くるみかれん」を取り扱う洋菓子店「アニバーサリーチロール」



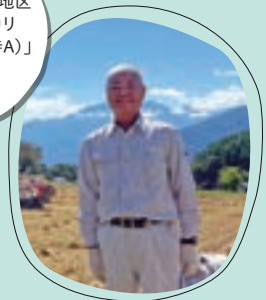
信州産小麦を使った、熟成させたパンと安心素材のケーキと焼菓子の店「ペーカリーぞうさん」



味の濃い石臼挽きそば粉を7割使用した正真正銘の信州蕎麦を提供する「高山製粉」



長野県富士見町田端地区で作られたコシヒカリ「田端さくら米(食味特A)」を提供する「平出裕一様」



## CHINO

「信州茅野米沢吉田米」を提供しております「信州茅野米沢ファーム」



信州蓼科高原から風味豊かな純粹の手作りジャムをお届けしております「蓼科ぶらす」ジャム工房



3兄弟で運営し、地元可愛される「レストランピーター」

茅野市役所のご担当者さま



茅野市は、東急不動産(株)・東急リゾート&ステイ(株)等と地域循環共生圏に関する包括連携協定を締結し、森林資源を核とした持続可能な地域循環モデル「もりぐらし」の実現に向け、様々な取り組みを公民連携で進めています。この地域は、八ヶ岳西麓の大自然、内陸特有の冷涼な気候、そして地域の元気を支える皆さんによって、魅力的な地場産品で溢れています。本制度を通じて全国の皆さんに茅野市を知っていただき、ぜひ一度この地に訪れて、「もりぐらし」の素晴らしさを五感で楽しんでいただければと思います。

## FUJIMI

太陽の光と心地よい風をたくさん受けて育ったひまわりからとれる黄金色のひまわり油をお届けする「はなまる屋満天商店」



専門農家だからこそできる、夏イチゴの活かし方を第一に考えた加工品の生産、販売を行う「ビッグストロベリーの空論」



富士見町役場のご担当者さま



東急不動産(株)とは、町の福祉・健康の面でご協力いただいております。令和5年5月には「地方創生に関する包括連携協定」を締結いたしました。協定締結により、住み続けられるまちづくりの実現のため、事業の創出や地域活性化に資するよう協力関係を深めてまいりたいと思います。

今回、株主優待制度において当町で生産等されている商品の取り扱いを開始していただきました。一人でも多くの株主様に「長野県富士見町」の名前を覚えていただけますと幸いです。



# 会社概要／株式の状況(2023年9月30日現在)

## 会社概要

商号	東急不動産ホールディングス株式会社 Tokyu Fudosan Holdings Corporation
設立	2013年10月1日
資本金	77,562,030,000円
従業員数	連結21,614名(2023年3月31日現在)
ホームページアドレス	<a href="https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/">https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/</a>
所在地	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-21-1

## 役員

取締役会長	金指 潔
代表取締役社長 社長執行役員	西川 弘典
代表取締役 副社長執行役員	植村 仁
取締役 執行役員	木村 昌平
取締役 執行役員	太田 陽一
取締役 執行役員	星野 浩明
取締役 執行役員	宇杉 真一郎
取締役	野本 弘文
取締役	貝阿彌 誠 <sup>*1</sup>
取締役	新井 佐恵子 <sup>*1</sup>
取締役	三浦 惺 <sup>*1</sup>
取締役	星野 次彦 <sup>*1</sup>
取締役	定塚 由美子 <sup>*1</sup>
執行役員	三木 克志
執行役員	吉浦 勝博
執行役員	池内 敬
執行役員	田中 辰明
執行役員	榎戸 明子
執行役員	亀島 成幸
執行役員	小玉 潤
執行役員	山根 英嗣
常勤監査役	持田 一夫
常勤監査役	兼松 将興
監査役	武智 克典 <sup>*2</sup>
監査役	仲澤 孝宏 <sup>*2</sup>

<sup>\*1</sup>1印は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
<sup>\*2</sup>2印は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 株式の状況

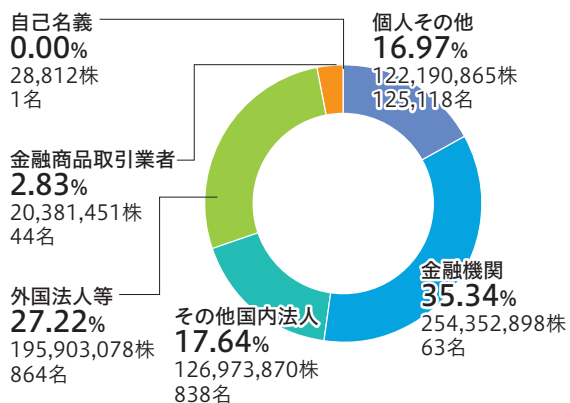
発行可能株式総数	2,400,000,000株
発行済株式総数	719,830,974株
株主総数	126,928名
単元株式数	100株

## 大株主の状況

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
東急(株)	114,479	15.90
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	111,210	15.45
(株)日本カストディ銀行(信託口)	54,114	7.52
東急不動産ホールディングス従業員持株会	12,588	1.75
ピーエヌワイエムアズエーjeeクライアントズ10パーセント	12,465	1.73
三井住友信託銀行(株)	12,140	1.69
第一生命保険(株)	11,934	1.66
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	10,196	1.42
野村信託銀行(株)(東急不動産ホールディングス従業員持株会専用信託口)	8,267	1.15
ジェーピーモルガンチェースバンク385781	8,159	1.13

(注) 持株比率は、自己株式28,812株を控除して計算しております。

## 所有者別分布状況



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/">https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/</a> ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関(郵便物送付先)(電話照会先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
(インターネット)(ホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>

## お知らせ

**住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について**  
株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行(株)にお申出ください。

**未払配当金の支払いについて**  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行(株)にお申出ください。

**特別口座について**  
株券電子化前に「ほふり」((株)証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行(株)に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。  
この冊子は、地球環境に配慮し、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。